

**急速充電スタンド用コネクタ
取扱説明書**

**Operation Manual for Connector
Quick charge station**

矢崎総業株式会社

矢崎部品株式会社

制定年月日：2011年02月01日

△改訂年月日：2012年01月18日

急速充電スタンド用コネクタ

財団法人 日本電動車両協会規格

急速充電システムのコネクタ JEVS G 105準拠

△ 2 目次

このたびは、急速充電スタンド用コネクタをお買い上げ頂き、誠にありがとうございました。

本コネクタを正しく使い、その機能を十分発揮させる為、よくお読み頂き、大切に保存してください。



警告

「死亡、重傷、または家屋、家財の重大な損傷を負う可能性がある」内容を示します。

注意

「軽傷を負うことや、家屋、家財の損害が発生する可能性がある」内容を示します。

- 特に注意して頂きたい事 P2～4
- 各部の名称とはたらき P5～8
- 使用方法 P9～12
- 日常の点検とお手入れ P13
- 仕様、回路図 P14～19

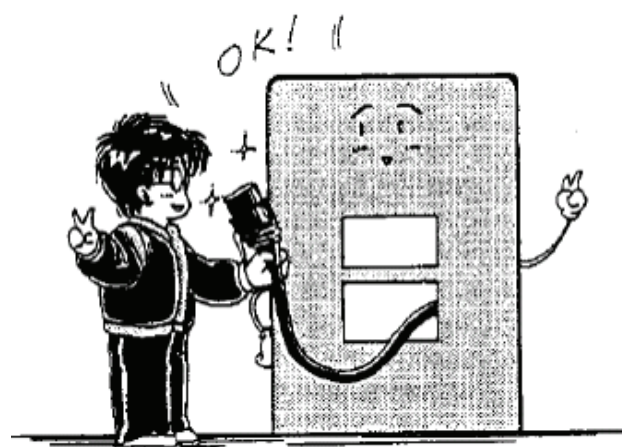




特に注意して頂きたい事

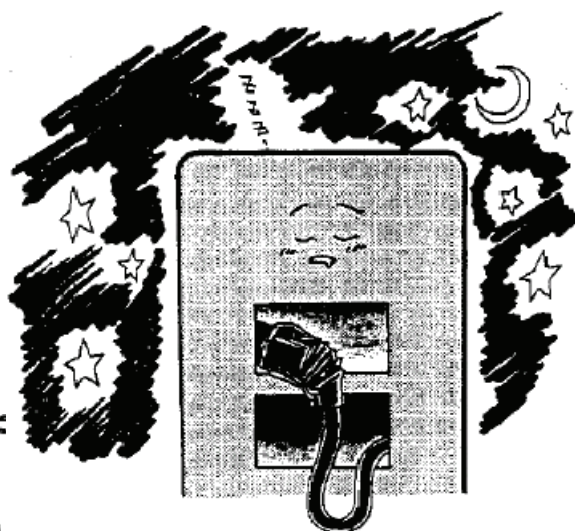
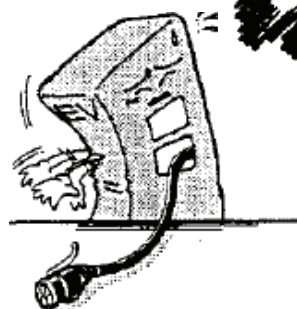
充電スタンド本体への接続時

- ・ 充電コネクタのケーブル端末と、充電スタンド本体との接続は、電線の圧着、配列、キャブタイヤケーブルの固定を確実に行ってください。
(電線の圧着不良、配線ミス、ケーブルのゆるみは故障及び火災の原因になります。)

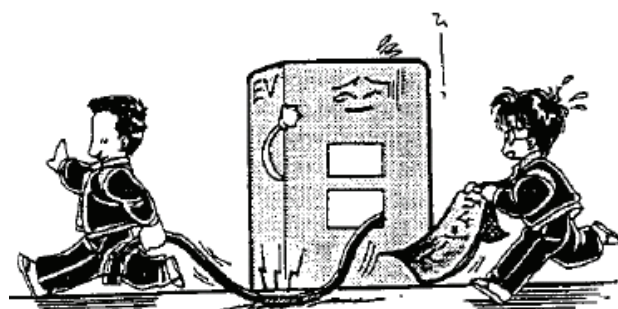


- ・ 充電コネクタを使用しない時には、充電スタンドに固定できるような構造として下さい。

- ② 充電スタンドへの固定には、充電コネクタホルダーをご活用下さい。
(充電コネクタ用ホルダについては、P7～8を参照して下さい。)



- ・ 充電コネクタのケーブルが地面に接触しない様な、取付け構造として下さい。
故障の原因になります。
例えば、地面にゴムシートを敷く等の電線保護を行って下さい。

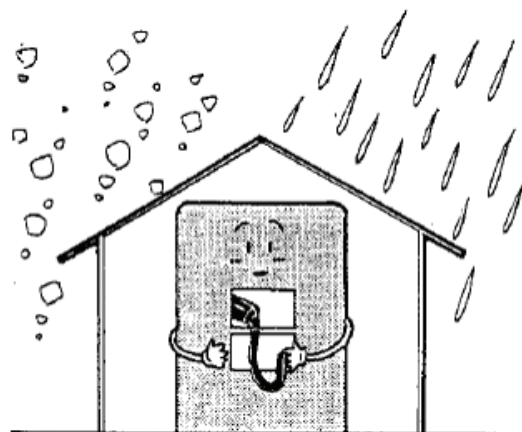




特に注意して頂きたい事

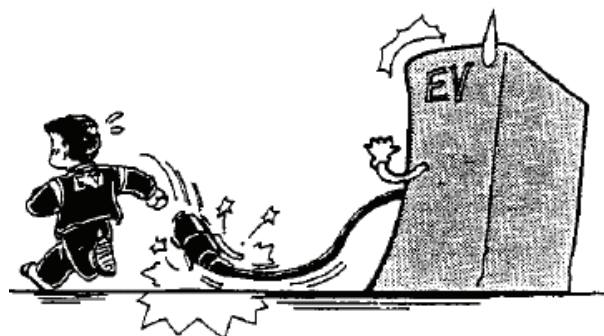
充電スタンド据付時

- ・ 充電スタンドを設置する際は、充電コネクタに直接雨、雪がかからない様に設置して下さい。故障の原因となります。

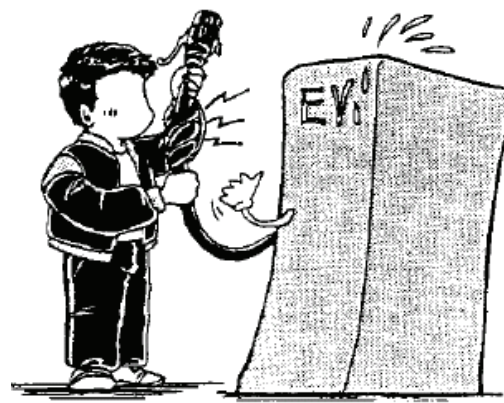


充電コネクタを使用する時

- ・ 充電コネクタを地面に落とさない様に、気を付けて下さい。
怪我をする恐れがあります。
また、破損の原因となります。
特に、水溜り等には落とさないで下さい。
故障により機能が働かない可能性があります。



- ・ 充電コネクタのケーブルは、ねじれないように使用して下さい。
ねじれた場合は、元に戻してからご使用下さい。



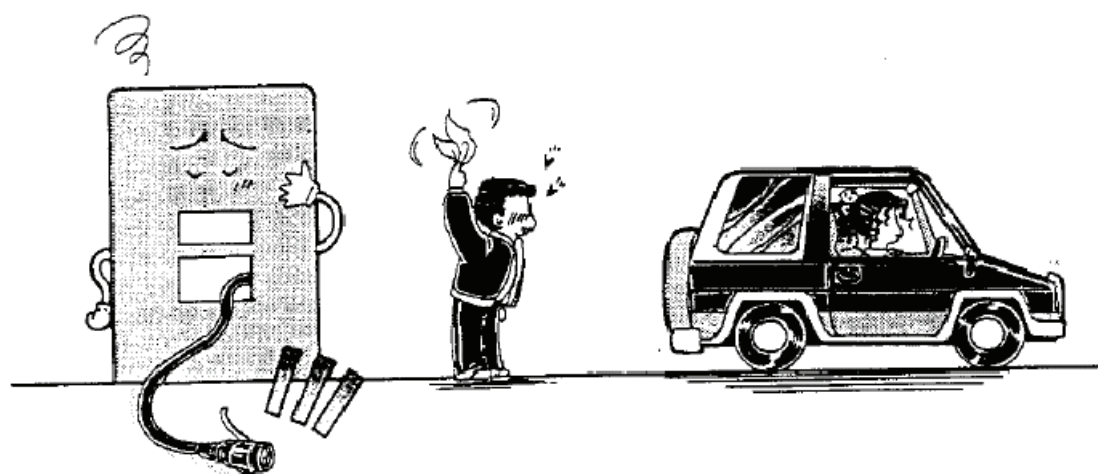


特に注意して頂きたい事

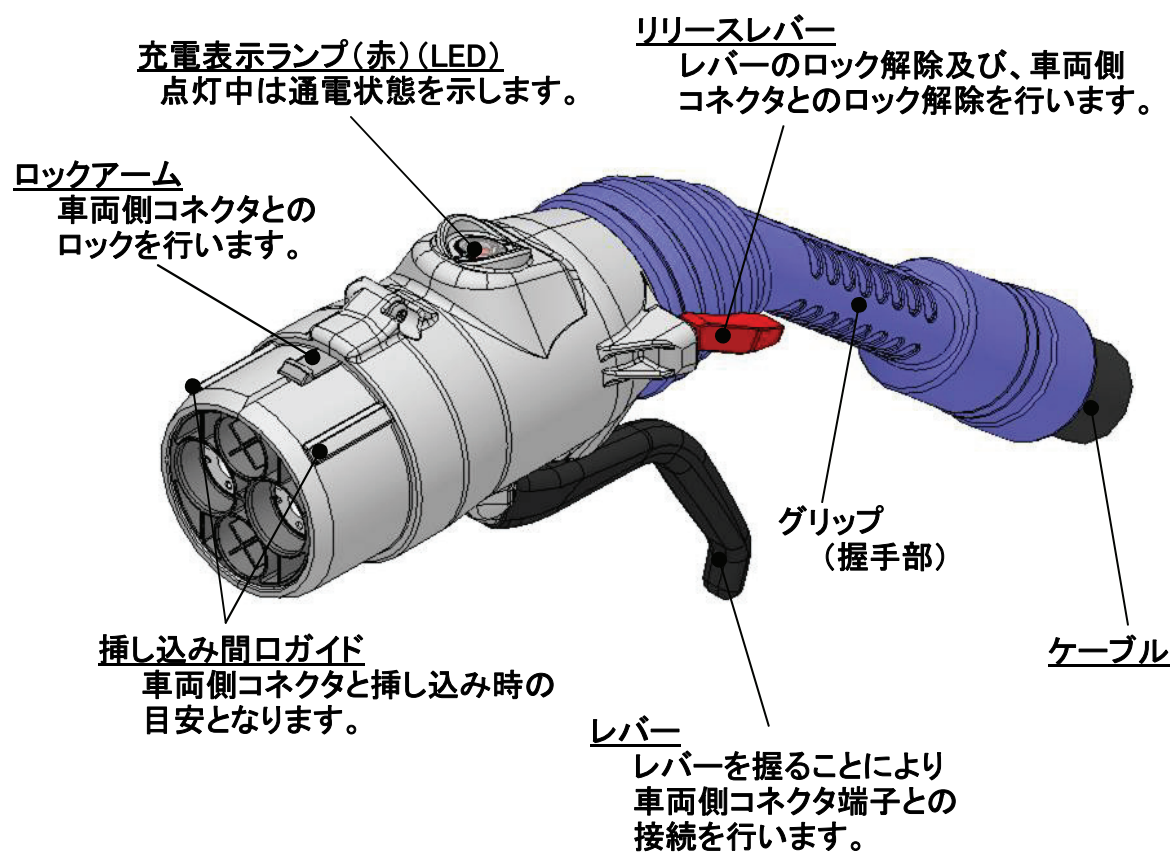
- ・ 充電中には、充電コネクタ内部のロック機構が働き、コネクタの離脱ができない様になっています。
(詳細はP9からの使用方法をお読みください。)
- 解除レバーを無理に押したり、ケーブルを持って引き抜こうとすると、車両または、コネクタが破損する危険があります。



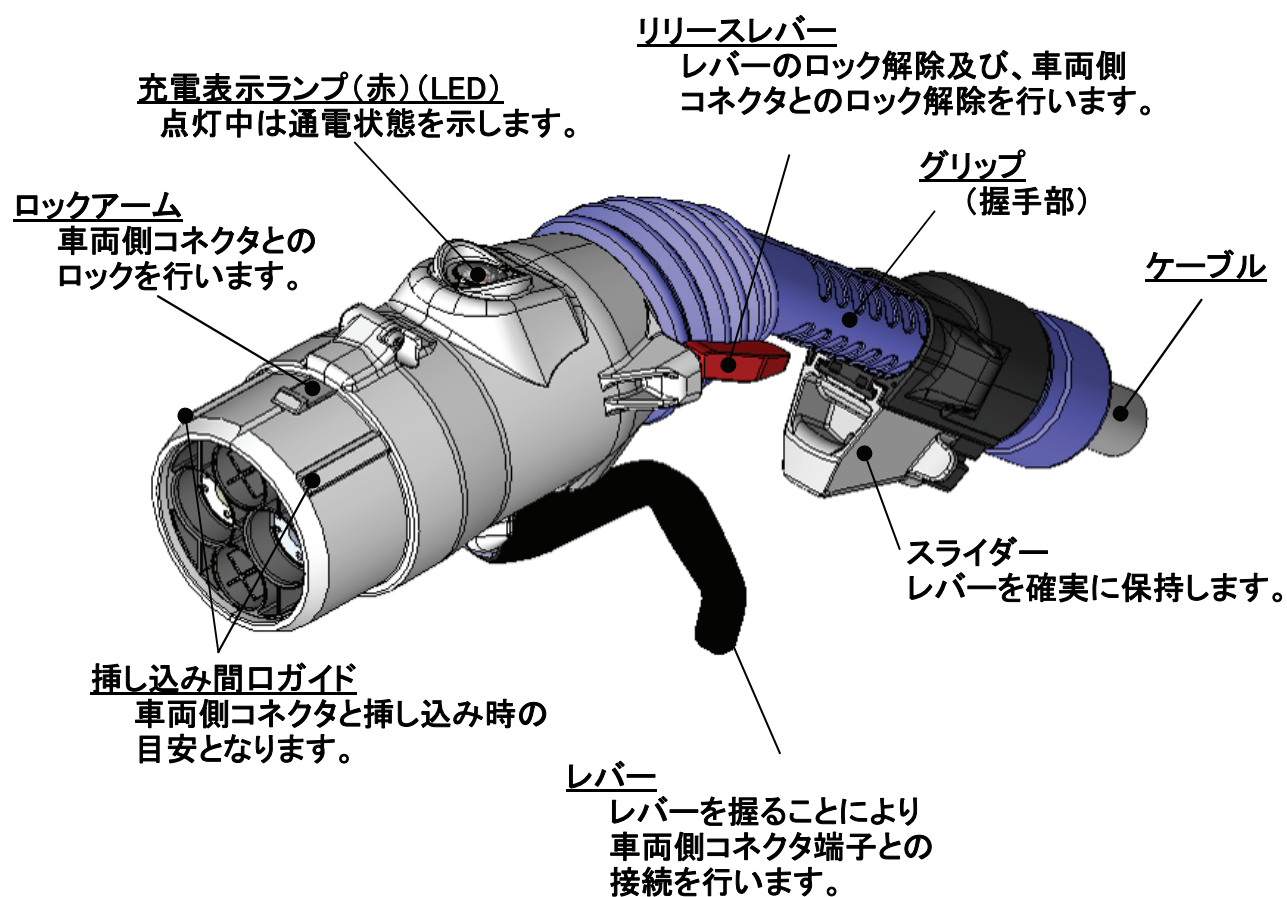
- ・ 充電が終了したら、コネクタを充電スタンドの元の位置に戻して下さい。



各部の名称と働き



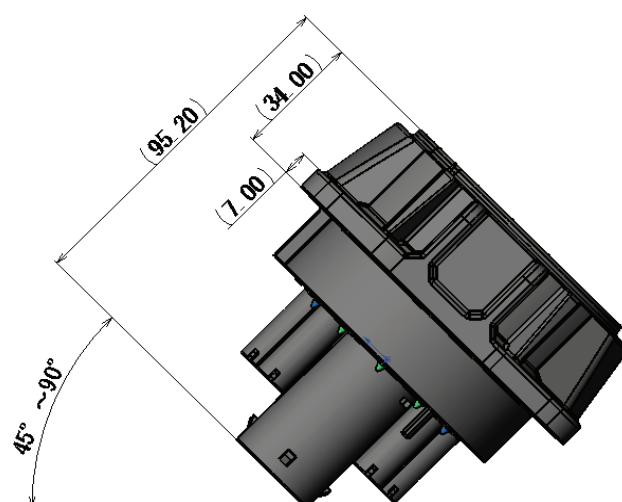
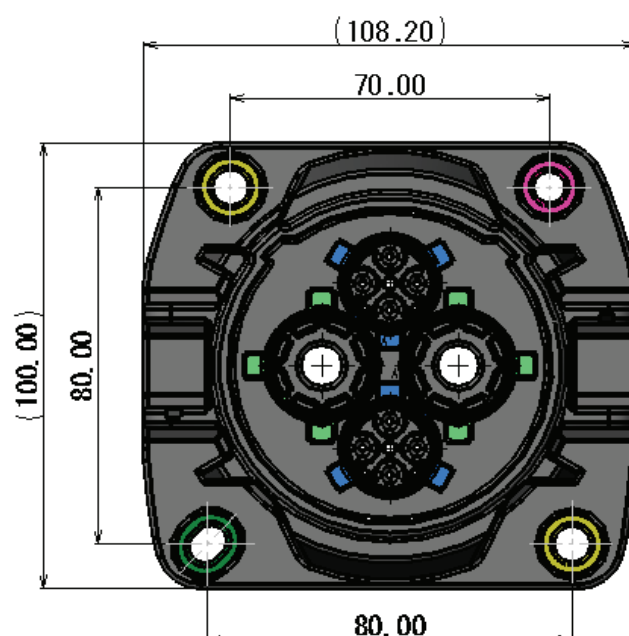
△ 2 各部の名称と働き(半かん合防止用ホルダ付き)



△ 各部の名称と働き(充電コネクタ用ホルダ)

矢崎品番 : 7225-8888-3W

充電スタンドへの固定に充電コネクタ用ホルダをご利用される場合、下記の設置寸法を参考に、充電スタンドに設置してください。
充電コネクタがホルダに収納されているときは、レバーを引っ張らないで下さい。



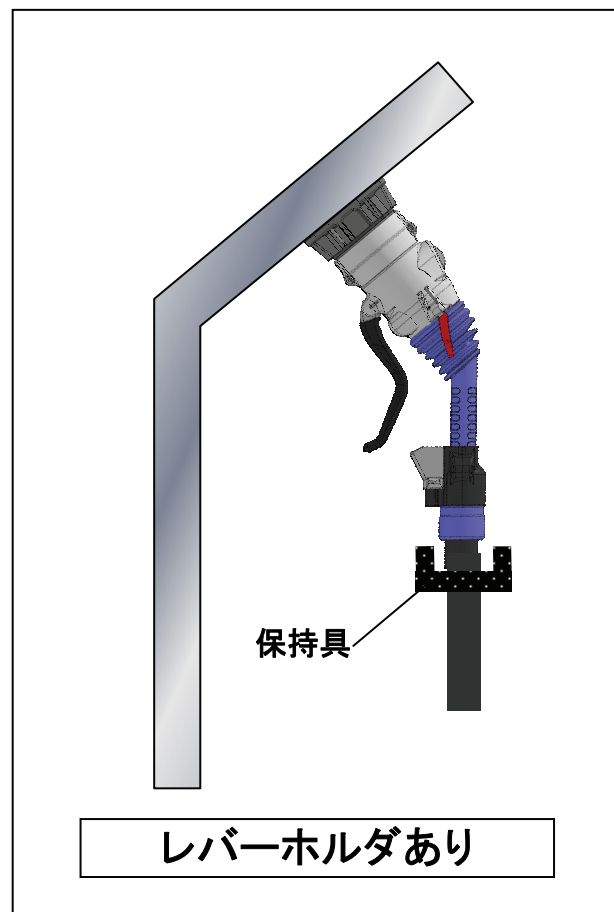
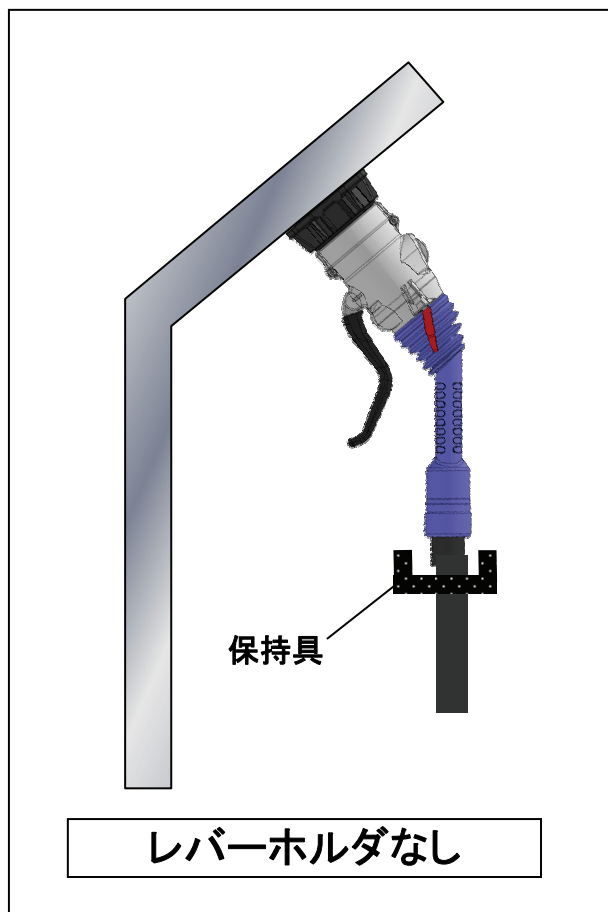
推奨設置寸法

△ 2 各部の名称と働き(充電コネクタ用ホルダ)

矢崎品番: 7225-8888-3W

前頁の推奨設置寸法以外の角度でホルダを設置すると、充電コネクタが落下し、怪我をする恐れがあります。

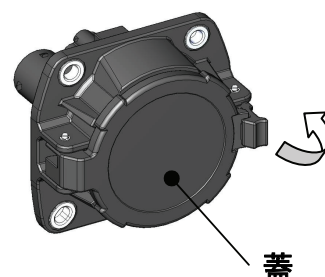
推奨設置寸法以外の角度で設置する場合は、
下図のような保持具等を使用し、充電コネクタまたは
ケーブルを支えてください。



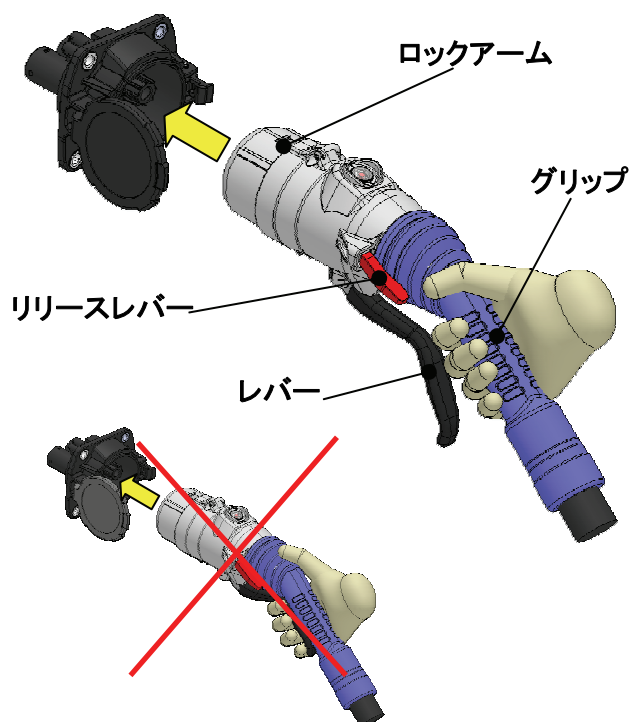
使用方法（操作手順）

《かん合作業》

① 車両側コネクタの蓋を開けます。



② ハンドルを握り、車両側コネクタの奥に突き当たるまで、真っ直ぐにコネクタを挿入して下さい。その後、コネクタを軽く手前に引き、コネクタが抜けない事を確認して下さい。車両側コネクタと係止されます。



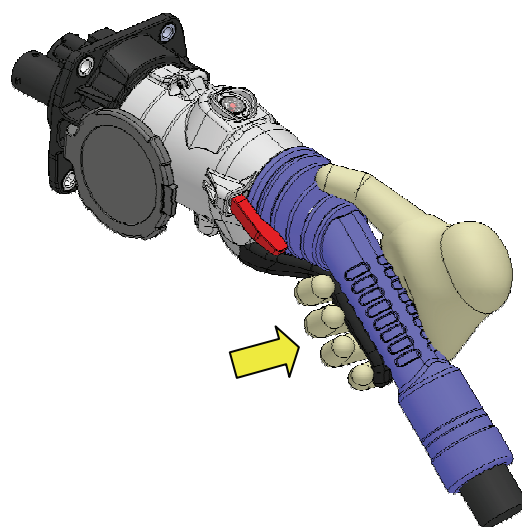
警告

レバーを握ったまま、挿入しないで下さい。
故障・破損の原因となります。

③ レバーをカチッと音がするまで、握って下さい。レバーがロックされます。

操作完了後、充電スタンドの操作を行って下さい。

〔充電が開始されると、LEDが点灯し、電磁ソレノイドによりレバーが固定されます。〕



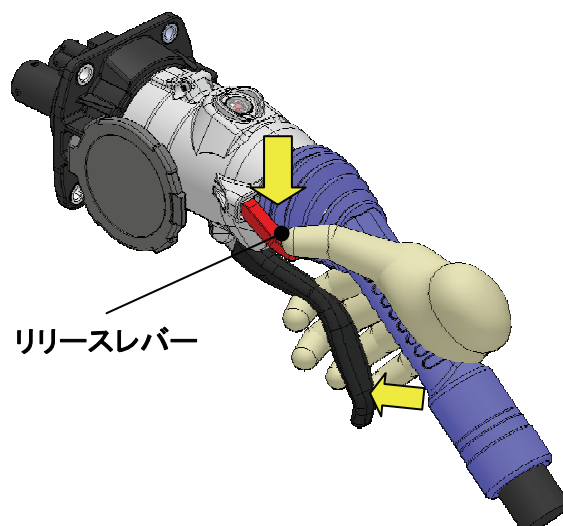
警告

充電コネクタが係止されていない状態で、レバーを握らないで下さい。
故障・破損の原因となります。

充電中はコネクタに触らないで下さい。

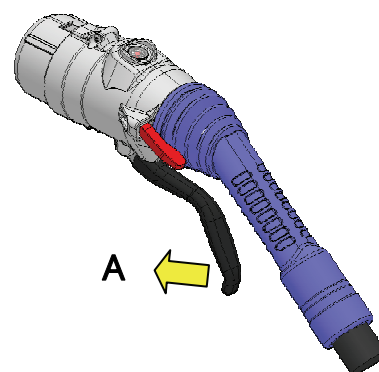
《離脱作業》

- ①LEDが消えている事を確認後、リリースレバーを押して下さい。
レバーが元の位置に戻ります。
緊急でコネクタを外したい場合は、充電を停止してから作業を始めて下さい。

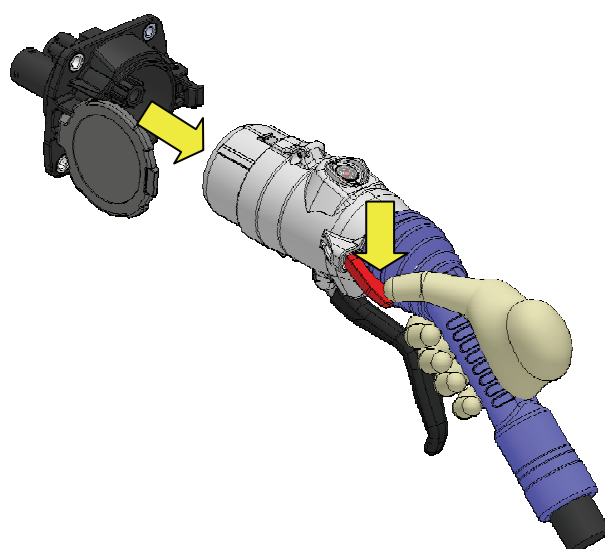


注意

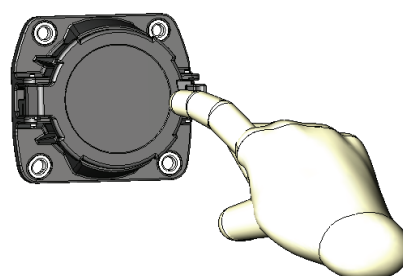
リリースレバーを押してもレバーがうまく戻らないときには、レバーを手動でA方向に引いて下さい。



- ②レバーが元の位置に戻った事を確認して、再度リリースレバーを押しながら手前に引いて、コネクタを抜いて下さい。



- ③車両側コネクタの蓋をカチッと音がするまで閉じて下さい。



使用方法（半かん合防止用ホルダ付き操作手順）

《かん合作業》

①車両側コネクタの蓋を開けます。

②ハンドルを握り、車両側コネクタの奥に突き当たるまで、真っ直ぐにコネクタを挿入して下さい。

③コネクタを軽く手前に引き、コネクタが抜けない事を確認して下さい。

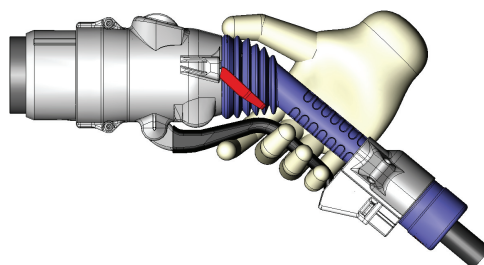
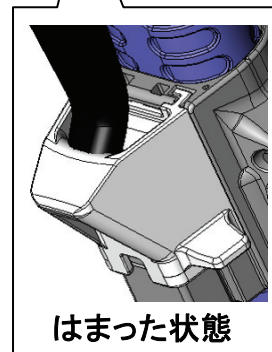
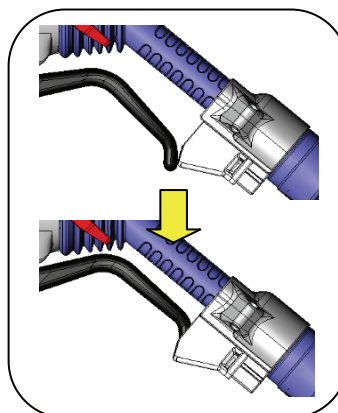
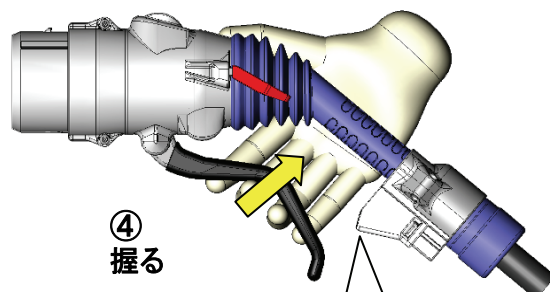
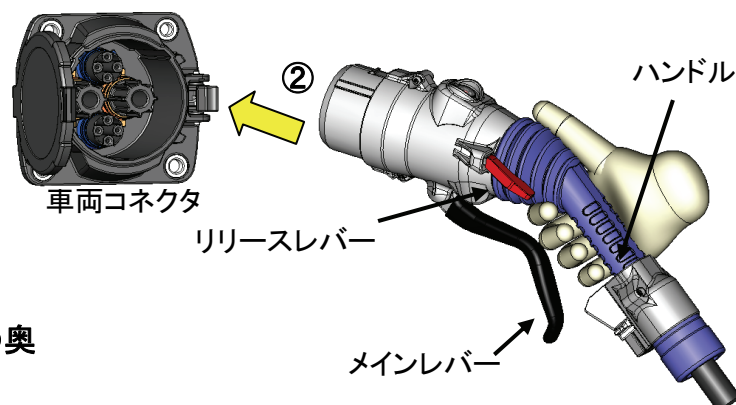
④メインレバーを最後まで握って下さい。

ホルダにメインレバーがはまります。

ホルダにメインレバーが入る時に“カシャ”と音がする事を確認して下さい。

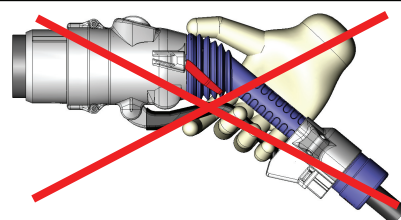
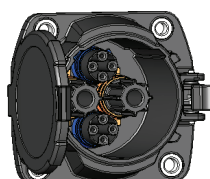
かん合作業終了

充電が開始されると、LEDが点灯し、電磁ソレノイドによりレバーが固定されます。



警告

レバーを握った状態、またホルダにメインレバーが入った状態でコネクタをインレットに挿入しないで下さい。コネクタが破損する恐れがあります。



《離脱作業》

①LEDが消えている事を確認後、
スライダーを引いた状態で、
リリースレバーを押して下さい。



警告

レバーが元の位置に戻った事を
確認してください。

注意

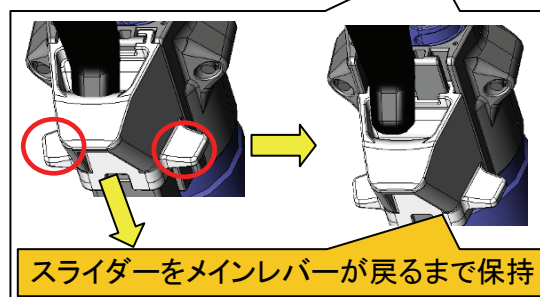
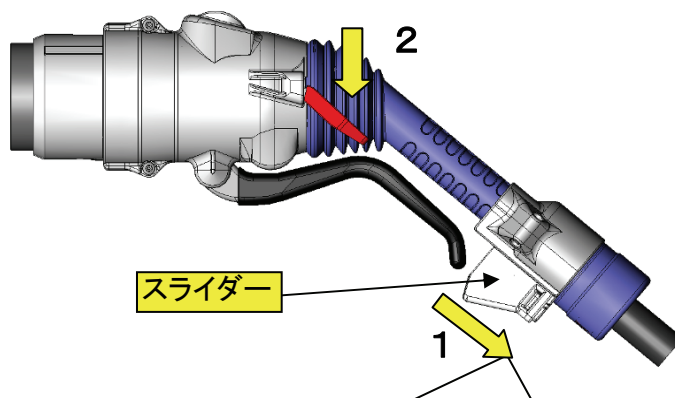
緊急でコネクタを外したい場合
は、充電器を停止してから離
脱作業を始めて下さい。



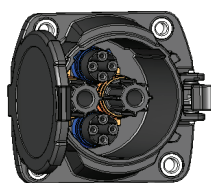
警告

メインレバーがホルダで保持され
た状態で無理にコネクタを操作し
ないで下さい。
無理に操作すると破損の原因に
なります。

1. スライダーを引いた状態で保持
2. リリースレバーを押す

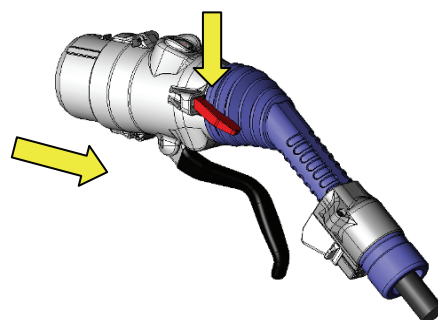


②再度リリースレバーを押しながら
コネクタを手前に引いて下さい。

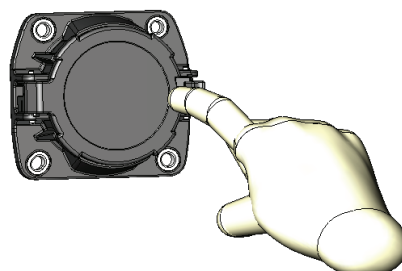


2. 車両側コネクタ
から引く

1. リリースレバーを
押しながら



③車両側コネクタの蓋を“カチツ”と
音がするまで閉じて下さい。





日常の点検とお手入れ

充電コネクタの分解は絶対にしないで下さい。

点検・手入れは、必ず充電スタンドの電源を切ってから行って下さい。

- ・ 充電コネクタはいつもきれいに清掃して下さい。

- ・ 充電コネクタ嵌合間口内に異物、ほこりが付着していたら、エアガン等で異物を取り除いて下さい。

(異物、ほこりが付着したままご使用になりますと、車両側コネクタのパッキン類が傷み、漏電のおそれがあり危険です。)



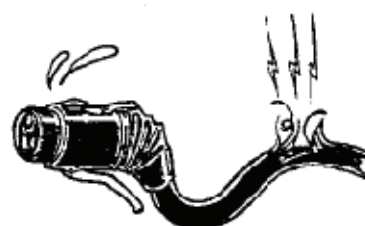
- ・ 水をかけて清掃しないで下さい。
(水がかかると電気絶縁が悪くなり危険です。)



- ・ ガソリン、ベンジン、シンナー、磨き粉、洗剤などは、製品を傷めますので絶対に使用しないで下さい。



- ・ キャブタイヤケーブルの絶縁被覆が破れ電線が露出した場合、大変危険ですので使用しないで下さい。



仕様



形式	急速充電スタンド用コネクタ 品番: 7335-8045-3R, 7335-7651-3R 7335-8046-3R, 7335-8047-3R	
定格電圧	電力回路	DC500V
	信号回路	DC12V
定格電流	電力回路	150A
	信号回路	10mA～3A
使用電線	電力回路	40mm ²
	信号回路	0.75mm ²
外形寸法(mm)	幅86.0×奥行315.0×高さ193.0	
重量(kg)	1.2(コネクタ単体重量) キャブタイヤケーブル重量: 1.6kg/m	
絶縁抵抗	100MΩ 以上 (DC500V)	
耐電圧	AC2500V 1分間で絶縁破壊が無い事	
電線長	10m: 7335-8047-3R	
	8m: 7335-8046-3R	
	6m: 7335-7651-3R	
	4m: 7335-8045-3R	

※LED部の電子部品接続は鉛フリー半田を使用しています。

仕様



形式	急速充電スタンド用コネクタ 品番: 7335-8042-3R, 7335-7648-3R 7335-8043-3R, 7335-8044-3R	
定格電圧	電力回路	DC500V
	信号回路	DC12V
定格電流	電力回路	80A
	信号回路	10mA～3A
使用電線	電力回路	22mm ²
	信号回路	0.75mm ²
外形寸法(mm)	幅86.0×奥行315.0×高さ193.0	
重量(kg)	1.2(コネクタ単体重量) キャブタイヤケーブル重量: 1.0kg/m	
絶縁抵抗	100MΩ 以上 (DC500V)	
耐電圧	AC2500V 1分間で絶縁破壊が無い事	
電線長	10m: 7335-8044-3R	
	8m: 7335-8043-3R	
	6m: 7335-7648-3R	
	4m: 7335-8042-3R	

※LED部の電子部品接続は鉛フリー半田を使用しています。

仕様



形式	急速充電スタンド用コネクタ(半かん合防止ホルダ付き) 品番: 7435-1681, 7435-1682 7435-1683, 7435-1684	
定格電圧	電力回路	DC500V
	信号回路	DC12V
定格電流	電力回路	150A
	信号回路	10mA～3A
使用電線	電力回路	40mm ²
	信号回路	0.75mm ²
外形寸法(mm)	幅86.0×奥行315.0×高さ193.0	
重量(kg)	1.2(コネクタ単体重量) キャブタイヤケーブル重量: 1.6kg/m	
絶縁抵抗	100MΩ 以上 (DC500V)	
耐電圧	AC2500V 1分間で絶縁破壊が無い事	
電線長	10m: 7435-1684	
	8m: 7435-1683	
	6m: 7435-1682	
	4m: 7435-1681	

※LED部の電子部品接続は鉛フリー半田を使用しています。

仕様



形式	急速充電スタンド用コネクタ(半かん合防止ホルダ付き) 品番: 7435-1677, 7435-1678 7435-1679, 7435-1680	
定格電圧	電力回路	DC500V
	信号回路	DC12V
定格電流	電力回路	80A
	信号回路	10mA～3A
使用電線	電力回路	22mm ²
	信号回路	0.75mm ²
外形寸法(mm)	幅86.0×奥行315.0×高さ193.0	
重量(kg)	1.2(コネクタ単体重量) キャブタイヤケーブル重量: 1.0kg/m	
絶縁抵抗	100MΩ 以上 (DC500V)	
耐電圧	AC2500V 1分間で絶縁破壊が無い事	
電線長	10m: 7435-1680	
	8m: 7435-1679	
	6m: 7435-1678	
	4m: 7435-1677	

※LED部の電子部品接続は鉛フリー半田を使用しています。

電気自動車急速充電スタンド用コネクタ回路図

(JEVS G 105-1993 標準回路)

△
2

《対象品番》

7335-8045-3R

7335-7651-3R

7335-8046-3R

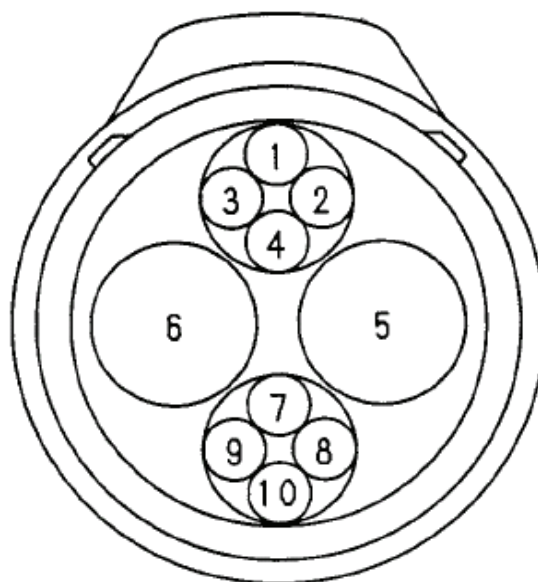
7335-8047-3R

7435-1681

7435-1682

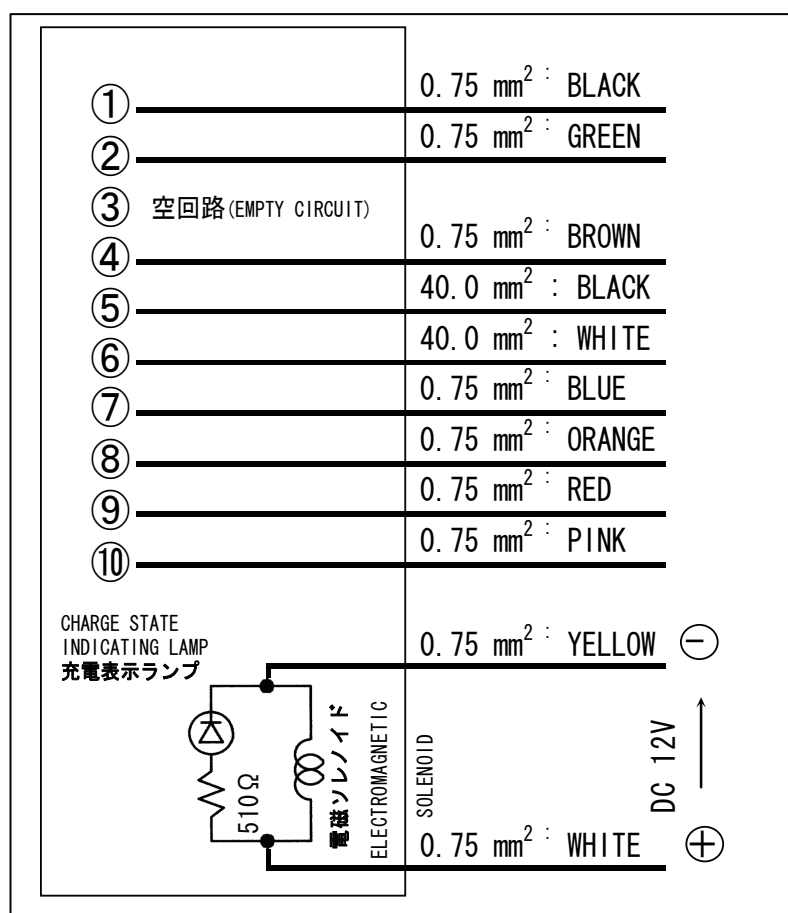
7435-1683

7435-1684



インフラ側コネクタ
端子配列

嵌合間口
正面視



電気自動車急速充電スタンド用コネクタ回路図

(JEVS G 105-1993 標準回路)

△
2

《対象品番》

7335-8042-3R

7335-7648-3R

7335-8043-3R

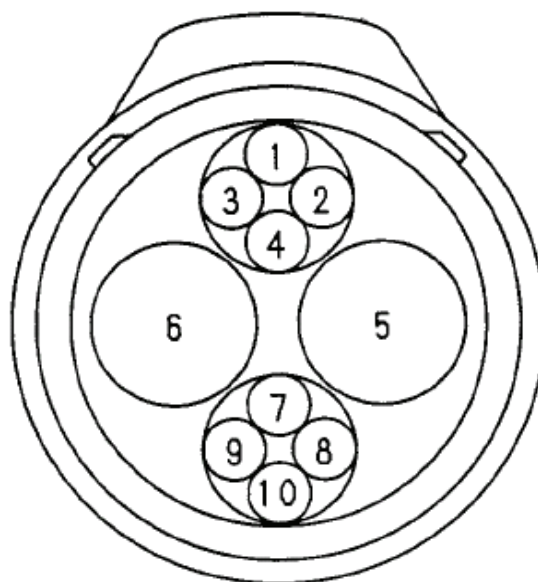
7335-8044-3R

7435-1677

7435-1678

7435-1679

7435-1680



インフラ側コネクタ
端子配列

嵌合間口
正面視

